



# みんなの回生

題字揮毫  
元県知事・前川忠夫



■ 新年のご挨拶 .....	2、3、4
理事長、副理事長、院長、副院長・看護部長	
■ 糖尿病とiPS細胞 .....	5
■ 急性アルコール中毒について .....	6
■ あなたの心臓の健康レベル確認しませんか？ .....	7
■ 回生病院附属保育所より、消防署見学に行ってきました .....	8
■ 回生病院出入口のご案内 .....	9
■ 外来診察予定表 .....	10

● 医事課より患者さまへお知らせ

平成18年3月より、保険証確認は各科外来におきまして、いずれかの科のみでの御提示となりました。毎月初来院日及び保険証が変更されました際には必ず御提示くださいますようお願いいたします。

2013年1月  
268号

## 回生病院理念

皆様に愛され信頼される病院を目指します

## 回生病院基本方針

- 一、私たちは、質の高い急性期医療を提供します
- 一、私たちは、保険・医療・福祉施設と連携を図ります
- 一、私たちは、思いやりのある医療を実践します



社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院  
 坂出市室町3丁目5番28号  
 回生病院ホームページ <http://www.kaisei.or.jp/>

☎0877(46)1011 (代)  
 夜間の受付も行っています。



## 新年のご挨拶

理事長  
松浦 一平



新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

昨年印象に残る出来事といえば、やはり12月に行われた衆議院解散選挙であったと思います。結果的には自民党の圧勝により政権交代が成し遂げられたわけではありますが、投票率から今回の選挙に対する関心は決して高いものではなかったと思われまふ。また、来年夏の参議院選挙までの期間は、これまで通りねじれ状態による厳しい政権運営が行われますが、景気回復や原発問題等の山積みされた多くの課題が、速やかに解決していくことを期待しています。特に消費税増税、社会保障に関する問題は、多くの医療機関や福祉施設にとって少なからず影響を与えることは間違いありませんが、この厳しい財源状況下において、今後大きな期待を膨らませることは大変難しいものになるであろうと思っております。しかしながら、我々はこれら大きな荒波に飲み込まれることなく職員一同精進してまいります。

さて、昨年着工した第5期工事（心臓血管センター）の完成（本年秋季頃完成予定）まで病院周辺の皆様方にはもうしばらくの間、ご迷惑をおかけすると思いますが、ご理解のほど何卒よろしくお願い

致します。完成時には、コンビニエンスストア及びカフェも同時にオープンする予定で、多くの方々に喜んでご利用して頂けるものと思っております。本年も急性期中核病院としての役割を担うことができるようスタッフ一同頑張つてまいります。



## 新年のご挨拶

副理事長  
小川 維二



あけましておめでとうございます。

回生病院は本年も地域の方々に良質な急性期医療を提供できますように精進致しますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年の回生病院は長年望んでいたリニアック棟が完成しました。これまで坂出市内では、できなかった放射線治療が実施できるようになり、地域の方々には便利で、より充実した医療を提供できるようになったものと思っております。徳島大学教授竹川佳宏先生に赴任して頂けることになりましたので、決断いたしました。今年も現在建設中の第5期工事（心臓血管棟）が12月ごろ完成予定となっております。地域の心臓疾患の患者さんに緊急対応できるように致します。入院棟はCCU（心疾患集中治療室）に匹敵する12室を兼ね備えています。心臓病についてはこれまで以上の充実した医療とサービスが提供できるようになるものと思っております。新棟には、喫茶と売

店も併設いたします。入院患者さんにはリラックスできるひと時を、外来患者さんには待ち時間の解消を、並びに回生病院にお越しの方々にはちよつとした買物と考えて新設することにいたしました。

今年には経験豊富な若い先生方が増える予定です。元気の活力のある回生病院にしたいと考えています。地域の方々の緊急を要する病気に並びに救急車の受け入れにこころよく、対応できるように、院内整備を行う所存でございます。

本年は特に、救急医療・災害医療に注力したいと考えています。救急病院として24時間、365日断らない医療機関として、また、災害拠点病院として大災害に備えて食糧、水、医薬品、燃料の備蓄、院内のマニュアルづくり、災害医療訓練等の実施等を行う予定にしております。

回生病院はこれまで地域医師会（かかりつけ医）の先生方と医療連携を行い、H24年逆紹介率63%ございました。本年も地域医師会（かかりつけ医）と連携システムを持った急性期医療を進めてまいります。逆紹介率70%を目標とする予定です。

回生病院は急性期医療を提供する地域の拠点病院として、日々精進する所存でございます。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



## 新年のご挨拶

病院長 鎌田 壽夫



あけましておめでとうございます。本年もみなさま方がご健勝であられるように祈っております。

さて、昨春秋に山中伸弥教授がノーベル医学生理学賞を受賞されました。同じ日本人として、たいへん喜ばしいことです。さまざまな体の細胞に分化できる多能性と、無限の増殖性をもつ「人工多能性幹細胞（iPS細胞：induced pluripotent stem cell）」を世界に先駆け作成したことが認められたわけです。

この技術が実用化されますと、拒絶反応のない移植用の組織や臓器を作ることができて、これまでの医療では治せなかった人々に福音をもたらすことができる、と期待されています。

ノーベル賞で思いついたことがあります。ノーベルの開発したダイナマイトや、この賞を2回も受賞したキューリー夫人の見つけた放射能などは、もともとは人類のために役に立つ新しい技術として期待されたものでした。

その価値はいまでもかわっていません。ですが、この二人の業績がその後、多数の人に傷を負わせることのできる武器として利用されて、「むしろ人類に害を与える」ものとして発展してきた、という興味深い事実があるのです。

これは杞憂かもしれませんが、IPS細胞が、今後も人類のために役立つ技術としてのみ使われていくように見守っていききたいと思えます。

本年もよろしく御指導くださりますようお願い申し上げます。



## 新年のご挨拶

副院長・看護部長 横山重子



春、4月の就任から、精神の緊張を必要とする9ヶ月でした。医療現場は1日たりとも同じ日はなく、自らを奮いたたせる毎日でした。回生病院が地元の病院として受け入れていただいていることを実感し、大変うれしく思っております。地域の方が、自由に病院を利用してもらえらるような病院にするには、どうするのが、私たちの果てしなき挑戦です。

さて、年ごとに看護を取り巻く環境は様変わりし、優れた人材を有効に活用し臨床看護の「質の向上」を図ることが求められています。看護職は看護の独自性とチーム医療におけるチームの一員としての看護ケアの提供者であり、看護活動においてチームとしての活動は欠くことのできないものです。チーム医療にあたっては、看護師を軸に展開することが効果的と考えますが、看護は、経験によって得られる知識や対処療法的な知識を超えた高次の知識が要求されます。

しかし、これらの知識は獲得、共有、伝達が極めて難しいものです。チーム医療の推進は、「看護」の存在意義を問われることでもあります。看護は何を重視し、何を他職種に委譲していくのであろうか、看護管理者として意思決定が求められています。回生病院では、チーム医療のKey Personとして活躍できる看護師は限られています。この看護師をどのような場にどのように配置することが最適なシステムなのかを、模索する必要があると考えます。

看護過程においては、看護基準書・手順書は看護の質向上に不可欠といえます。患者さんにとって満足感がえられる看護ケアの提供をしていくためにも、ケアのプロセスとアウトカムを明確にして、看護活動を展開する必要があります。診療報酬の改定に沿った、自分たちが目指す医療・看護を再確認し、社会的意義として評価される構造づくりが何よりも重要です。

これまで回生病院では看護師の現任務教育システムはありましたが、しかし、教育内容・手法の改善が課題となってきました。「回生病院看護師の発達モデル」を基盤とした現任教育システムをさらに深化するために、基本となる専門知識と技能を応用して役割発揮できる看護師（ジェネラリスト・ナース）・専門看護師・認定看護師の育成、すなわち個々の看護師のキャリア構築支援を織り込んだ現任教育システムの構築を検討しています。個々のスタッフがチームから認められ、さらにグループパワーが強くなることを願っています。

患者さんあつての回生病院です。新たな年を迎え、皆様のご支援をお願い申し上げます。

# 糖尿病とiPS細胞

糖尿病センター 西川和良

2012年10月京都大学の山中伸弥教授がiPS細胞（人口多能性幹細胞）の開発でノーベル医学・生理学賞を受賞されました。大変名誉ある賞を受賞され医療業界全体としてだけでなく日本国民として誉れ高きことです。

現在、糖尿病治療に関してもこのiPS細胞が非常に注目されています。

御存知の方もいらっしゃると思いますが、そもそも糖尿病とはⅠ型糖尿病・Ⅱ型糖尿病というものが存在します。

Ⅰ型糖尿病は、若年発症例が多く、私達の身体に備わっている免疫系が膵臓内でインスリンを産生しているβ（ベータ）細胞を攻撃し破壊することで発症すると考えられています。β細胞がなければ、身体の中でインスリンが作られません。インスリンは、糖分を細胞内に取り込むことによって血糖を低下させる唯一のホルモンです。十分な量のインスリンがなければ、血糖値が上昇し、それが長期的にわたると腎臓・眼・神経・心臓・血管などに合併症を引き起こします。

Ⅱ型糖尿病は、血液中に過剰な糖分が長期間存在することで臓器に傷害を与え、合併症をもたらすという点では共通です。多くの場合、運動をしない過体重の成人が罹患するⅡ型糖尿病では、免疫系がβ細胞を攻撃するのではなく、私達の身体の中のβ細胞自体が健康を維持するのに十分な量のインスリンを作り出すことができなくなっていくことで発症します。

これまでの研究の結果、Ⅰ型糖尿病・β細胞が機能不全を起こしたⅡ型糖尿病に対して膵島移植が有効な治療法であることが示されています。膵島移植とは、膵臓の中でβ細胞を含んでいる膵島と呼ばれる組織を膵臓から分離し、糖尿病患者さんに移植する細胞組織移植療法です。（局所麻酔によって血管内に留置した管を通して点滴の要領で膵島組織を注入することによって行われます。長期の入院を必要としません。また、ティースプーン1杯の細胞を移植するだけで効果が現れます。）この、移植する細胞の供給源としてiPS細胞が注目されています。

様々な方法を使って世界中で実施された研究によって、マウスおよびヒトのインスリン産生細胞に分化させる方法の開発が報告されています。2008年には、アメリカでインスリン産生細胞へ分化誘導可能であることを報告し、インスリン産生細胞を、β細胞を破壊したマウスに移植すると、血糖の上昇を抑える効果があることが報告されました。

このiPS細胞由来のインスリン産生細胞を使って、それに基づく新規治療法の開発研究への進展が今後期待されています。

Ⅰ型糖尿病が治癒し・Ⅱ型糖尿病も少なくなる（もちろん糖尿病治療の基本である食事療法・運動療法をしていることが大前提です!!）、これが意味することは……。大袈裟な言い方になりますが、糖尿病という病気が激減してしまうのでは……。私は職を失うのでは……。という恐怖に襲われました。

しかし、私が医師として従事している間には手軽に利用できるような実用化は少し難しいと思います。そのため、糖尿病と診断された方も・糖尿病気味であると指摘された方も・御家族に糖尿病の方がいて将来糖尿病になるか不安だと思われる方も、「糖尿病は治るなら治療しなくていいや。」と放置しておく大変なことになります。そうならないように、しっかり食事療法・運動療法を行なって糖尿病の予防・治療を行なっていきましょう。



# 急性アルコール中毒について



冬という季節はクリスマスや忘年会、新年会、成人式といったイベントが多く、おのずと飲酒の機会が増えるものです。毎年、急性アルコール中毒症状で多くの方が救急車で搬送されてきます。

救急科 宮地 啓子

## 急性アルコール中毒の症状

急性アルコール中毒は、飲む人の体質等によっても異なりますが、血中アルコール濃度が上昇するにつれ、以下の様な症状が出現します。

血中濃度	状態	症状	
0.02～0.1%	ほろ酔い	理性の抑制が外れる。脈が早くなり、体温が上がる。 適度な飲酒量。	
0.1～0.2%	酩酊	足元がふらつく。呂律が回らなくなる。 何度も同じ事を言う。吐き気が出現。	
0.2～0.3%	泥酔	酔いつぶれてまともに話が出来ない、立てない。 吐物で窒息の可能性あり。	
0.3～0.4%	昏睡	刺激をしても反応がない、呼吸ができない。 便・尿失禁あり。	
0.4%以上	死亡		

→泥酔以上の場合には、生命への危険もあるため、病院受診を勧めています。

## 急性アルコール中毒による死亡の原因

主な死亡原因は、嘔吐物の誤嚥による窒息、低体温症による致死的な不整脈であると言われています。冬は特に低体温となる事が多く、注意が必要です。その他、脱水や低血糖、頭部外傷等により、重篤な状態に陥ってしまう可能性もあります。

## 急性アルコール中毒を疑ったら・・・

### ①一人にしない

何か異常があればすぐに気付ける様にしましょう。

### ②体温低下を防ぐ

アルコール飲酒により血管が拡張し、低体温となる可能性が高くなります。熱いからといって服を脱いで床の上で寝るのは危険です。ハロゲンヒーターや電気毛布等で体を温めたり、濡れた衣服はすぐに着替えるよう心がけましょう。

### ③窒息を防ぐ

泥酔や昏睡の場合、舌の根元が喉にはまり込み窒息したり、吐物を誤嚥することがあります。それを防ぐため、右図のような体位(回復体位)をとるようにしましょう。



急性アルコール中毒は本当に怖いものです。健康で楽しく新しい年が過ごせるように、くれぐれも飲みすぎには注意して下さいね。

# あなたの心臓の健康レベル確認しませんか？

総合健診センター 中野香里・斎藤雪菜・森田麻衣

突然ですが、人間の体の中核、心臓のことを気にかけてはありますか？  
「私はまだ若いから…」とか、「別に何も気になる症状もないし…」ほとんどの方がそう思っているでしょう。しかし、心臓病は症状を自覚した時では既に遅しということもしばしば。皆さんもご存じの様に、日本人の死因の第2位は心臓病。中でも最も多いのが心筋梗塞や狭心症などの動脈硬化性心血管病であり、近年増加傾向にあります。

その上、若年発症化の懸念もあることから、あらゆる世代の人々に関連する疾病と言えるのです。

心臓疾患は昼夜を問わず、時には予兆もなく貴方を襲い、平穏な日常生活を一転させることもあるでしょう。そんな怖い心臓疾患も早期に異変を見つけて適切な治療を施せば、大事に至ることなく皆さんの生活をお守りすることができます。

そんな中、私たち総合健診センターでは以前から需要のお声をいただいていた「心臓ドック」を新たにご提供することとなりました。

「ドックって費用が結構高いから…」と思う方はたくさんいらっしゃるでしょうが、年に1回の健診は一日一本の缶コーヒー代で置き換えることができますし、もし病気になってしまうとドック費用よりも高額な医療費がかさんでくることもあります。

健康管理スケジュールの一環に加えてみてはいかがでしょうか？お気軽にお問い合わせください。



## 心臓病のリスク度チェック

どのくらい虚血性心疾患になりやすいか、YESの項目をチェックしてみましょう。  
YESが多い程あなたの心臓には危険がひそんでいるかもしれません!!

- 魚よりも肉が好き。
- 塩分が強めの味つけが好き。
- 野菜や海藻、大豆製品はあまり食べない。
- アルコールを飲む機会が多い。
- 標準体重を10%以上オーバーしている。
- 運動は1週間に1回もやっていない。
- 生活の中心は仕事である。
- スケジュールは詰まっていて、30分以上休めることはめったにない。
- 睡眠時間は1日6時間以下。
- 週末も、まとめて2日休むことはほとんどない。



# 消防署見学に行ってきました



回生病院附属保育所

保育事業センター 保育士係長 鷹尾美登里



良いお天気でよかった!



★★救急車にも乗ったよ★★



消防士のお兄さん  
かつこいい!!



消防服重たかった!



お母さんと一緒 ♡



★★みんなで記念写真★★

秋空がとっても気持ち良かった10月5日に保育参観を兼ねて消防署見学に行ってきました。普段、道路で走っている消防車や救急車を真近で見て、乗せてもらったり、消防服を着せてもらったりして子ども達も大喜びでした。保護者の方々に甘えながら嬉しそうに、見学を楽しむ様子は保育所では見られない新鮮な姿であり、とても良い機会となりました。お礼にコオロギの歌をプレゼントすると消防署のお兄さん達にも喜んでもらえ、地域とのつながりの大切さも感じました。

短い時間でありましたが、これからも保護者の方々と一緒に子ども達を見つめ、共に成長を応援していきたいと思っております。

# 回生病院出入口変更のご案内

## 南出入口 利用時間

月・火・水・金……7時～18時  
 木・土……7時～15時  
 日・祝祭日の利用は出来ません



増築工事にともない、ご利用の皆様には図に記載しております通路をご利用いただきますようお願いいたします。  
 長期間にわたりご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。  
 なお、車寄せご利用の方は南出入口をご利用ください。

# 外来診察予定表

平成25年1月分

受付時間／午前8時30分～午後13時

※午後13時からの診察開始時間は診療科により異なります。詳細につきましては地域連携係までお問い合わせください。(直通 46-1112)

科目	曜日	月	火	水	木	金	土
総合内科	午前	鎌野	山城	和田	交代制	西川	交代制
	午後 13:30~	柴田	柴田	山城		近藤	
消化器科	午前		正木 <small>肝臓専門(15日)予約制</small>	舟木	鎌野	舟木	正木 <small>(予約制) 肝臓専門(4日)</small>
神経内科	午前		野寺(8日)		藤田(10日) 松井(17日)		出口(12-26日) 久米(5-19日) 予約制
呼吸器科	午前	近藤	近藤		近藤		近藤
禁煙外来(予約制)	午後 14:00~16:00		近藤				
血液内科	午前	内田		内田			
糖尿病センター (糖尿病・内分泌)	午前	桑島	桑島	桑島	桑島	桑島(11-25日)	桑島(5-12-19日)
	午後	和			西川	和田	和田
甲状腺外来	午前	桑原(予約制)	桑原	桑原	桑原(予約制)		桑原(予約制)
	午後 14:00~16:00		(検査)	(検査)			
心臓・血管センター	午前	小林	梅原	田村	高麗	木村	紹介外来
	午後 9:00~12:00				小村(紹介外来)	小村	
女性漢方外来 (予約制)	午前 9:00~12:00	野萱	野萱			野萱	野萱
	午後 14:00~16:00	野萱	野萱				
ペインクリニック科 (予約制)	午後					野萱	
外科	午前	近藤	澤田	近藤	澤田	近藤	澤田
	午後 13:30~	澤田 乳腺外来	(手術)	(手術)		近藤 <small>ベースメーカール外来 近藤(25日)予約制</small>	
呼吸器外科	午前	中村			中村	中村	
整形外科	午前	小川(副理事長)	松浦(理事長)	森田	片山	小川(副理事長)	片山
	午後	小川貢之 (手術)	小川貢之 (手術)	(手術)	(手術)	森田 (手術)	
関節外科センター	午前	五味	大久保	松浦(理事長)	五味	大久保 (11時まで)	松浦(理事長)
形成外科	午前	辻	野網	辻	野網	辻	野網(5-19日) 辻(12-26日)
	午後	(手術)				(手術)	
メンタルヘルス科 <small>初診の受付時間について 午前 8:30~11:00 午後 13:30~15:30</small>	午前	坂東	神前	香川	神前	神前	坂東
	午後 14:00~	香川	香川	坂東	坂東	神前	神前
産婦人科	午前	西田	小倉浩二	小倉浩二	西田	小倉浩二	西田
	午後 14:00~		小倉智子 <small>一ヶ月健診(予約制)</small>	小倉智子 <small>精密検査(予約制)</small>		小倉智子 <small>一ヶ月健診・精密検査(予約制)</small>	
眼科	午前	塩田	塩田	近藤	近藤	塩田	川端 藤田
	午後 14:00~	(手術)	(検査)	(検査)		(検査・手術) <small>徳大医師(11-18日)</small>	川端(5-12-19日) 藤田(26日)
耳鼻咽喉科	午前	竹田	竹田	竹田	竹田	竹田	竹田 兵頭 山田
泌尿器科	午前	山本	秋山	松本	秋山	高尾	山本(新患受付 11時まで)
	午後 14:00~	松本 (予約制)	山本 (手術)	秋山 (手術)	松本 (手術)	秋山 (手術)	松本
脳外科	午前	沖屋	田村	沖屋	沖屋	田村	田村
	午後	(検査)	高知大 (手術)	(手術)		(検査)	清水(5-26日)
小児科	午前	下河	矢野	下河	矢野	下河	下河
	午後	矢野 <small>(予防接種・診察15:00~)</small>	下河 <small>(予防接種・一ヶ月健診 診察15:00~)</small>	矢野 <small>(予防接種・診察15:00~)</small>		矢野 <small>(一ヶ月健診・乳児健診 診察15:00~)</small>	
放射線治療センター	午前	竹川	竹川	生島	竹川	竹川	
病理診断科	午後	竹川	竹川	生島	竹川	竹川	
救急科		関・乙宗・音成・宮地					

2013.1 vol.268 発行所/社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院 坂出市室町3丁目5番28号 ☎0877(46)1011

### 患者相談窓口のご案内

当院では、皆さまからの受診に関する不安・医療費の心配・介護保険や身体障害者手帳等の社会福祉サービスなど医療・福祉に関するご相談に応じています。何か不安な点や気になることがあればお気軽にご相談ください。

- 場所：1階エスカレーター下
- 時間：月・火・水・金 9:00~12:00 / 13:30~17:00  
木・土 9:00~13:00

### お知らせ

- ※各科とも上記の時間帯で受付、診察を行っております。ただし、耳鼻咽喉科・泌尿器科の午後の診察は14:00から16:00までとなっております。(予約制)
- ※月曜日午後の乳腺外来・呼吸器科の診察は13:30~15:00までとなっております。
- ※午後の受付は16:30までとさせていただきます。
- ※リハビリテーション科でも外来治療の方に予約制を導入いたしております。
- ※女性漢方外来はみなさんのお話をじっくりうかがうため、完全予約制としております。診察ご希望の方はあらかじめ下記までご連絡ください。  
予約受付時間：月~土(木曜日除く) 9:00~12:00  
TEL: 0877-46-1011 (代表) 担当者: 西頭

### 小児科より

- 予約接種(予約制) 前日までに予約
- 毎週(月・水) 13:30~15:00
- 毎週(火・金) 14:00~15:00
- 一ヶ月健診・乳児健診(予約制)  
当日午前中までに予約
- 一ヶ月健診: 毎週(火・金) 13:30~15:00
- 乳児健診: 毎週(金) 13:30~15:00
- 午後的一般診察  
(月・火・水・金) 15:00から16:30まで受付